

西都翔和会設立趣意書

在日米軍再編に伴い航空自衛隊新田原基地でも米軍との共同訓練が実施されるようになりました。そのような中、騒音の増加、事故や米軍人による事件など治安面での不安が懸念され、米軍との共同訓練に対する風当たりは強くなっています。しかし今般の世界情勢は自爆テロの多発、北朝鮮のミサイル問題など不安定な状態の中にあり、わが国の防衛のためには、当地域も国防の一端を担わなければならないと考えます。

航空自衛隊新田原基地におきましては、S32年に現在地に設立されて以来50年という歴史を積み重ね、その間隊員の方々には、わが国の防空、地域の災害救難任務、安全保障環境の構築など多方面で活躍され、私たち地域住民の生命と財産を守るために、昼夜を問わず任務に励んでいただいております。またその任務遂行のため、新田原基地自衛隊隊員の方々は日々厳しい訓練を行っておられます。

そこで、防衛に対する正しい認識を広める活動を行い、自衛隊と住民相互の理解と親睦を深め、また今後の航空自衛隊新田原基地の任務遂行に対し支援を行うことを目的とした、西都翔和会を設立いたします。

平成20年6月4日

西都翔和会 発起人一同